

奥田駅前運動公園（公認陸上競技場）について問題点を整理しました。

今一度、ご自身や子や孫たちのこととして考えてみてください。

- 一、あなたは400メートルのトラックを走ってみますか？
- 一、奥田駅前運動公園まで行って各学区の運動会を行いますか？
- 一、有料のグラウンドを小・中・高・大学生のどれほどの人が利用するでしょうか？
- 一、小・中学校の町内大会を何回グラウンドで行いますか？
- 一、地震、津波等の災害時に標高4.5m、雨天冠水地域の奥田駅前運動公園まで逃げて避難に使いますか？
- 一、あなたの払っている都市計画税が今後30年先までこの借金の返済だけに使われてもいいですか？
- 一、そのために旧市街地で使いたい道路拡張、児童公園、空き家対策への本来の目的税が使えなくなりますよね。
- 一、町が公表している維持管理費は年間2000万円、人件費は別途必要、さらに5年ごとに公認維持のための費用がかかります。例えば、半田市では1レーンを修繕するのに1000万円かかりました。
- 一、町民2万2000人の美浜町に2つの運動公園が必要だと思いますか？

公認陸上競技場のある先進地の声です。

〔名古屋市〕 瑞穂公園陸上競技場 ↓ パロマ瑞穂スタジアム

総合体育館（旧レインボーホール） ↓ 日本ガイシスポーツプラザ

・名古屋市でさえも運営が立ちゆかず、地元の大企業が命名権を取得しています。

〔岐阜市〕 県営陸上競技場・岐阜メモリアルセンター長良川競技場

・大会でも参観者は僅かで観覧席はガラガラ。

〔半田市〕 大変な維持管理費だが止められない。

〔知多市〕 毎年議会で維持管理費の問題が議題として上がる。

〔阿久比町〕 阿久比名鉄グラウンド ↓ 佐川急便阿久比グラウンド ↓ 阿久比町へ移管

・名鉄でさえ重荷となり手放しました。奥田駅前のグラウンドで知多新線の乗客が激増するとは考えられません。

今、美浜町で進められている問題点

一、四年前、都市計画税“半分”を公約した神谷町長は、就任後わずか1年で奥田駅前運動公園（公認陸上競技場）事業を浮上させ、2年目で50億を超す大事業を着工しました。これは美浜町の歴史においても前例のないことです。

一、美浜IC近くの美浜町総合公園は、町内の中央に位置し津波の心配のいらない、標高24mにあり、防災拠点として最適の地であります。何故、標高4.5mの奥田駅前が防災拠点として上がってきたのでしょうか？

一、美浜町はわずか2万人の町になろうとしています。経済性を考えた時、とても採算の合う事業とは考えられません。総合公園の拡張・充実だけで十分ですよね！
“2つも運動公園は必要ではないと思います” 維持管理だけでも大変な財政負担となり、今後が非常に心配になります。

今、美浜町でやらなくてはならないこと

一、奥田駅前運動公園事業は取りやめ、総合公園拡張事業を計画通り進めます。

一、先ず一番に山王川の河川改修を実施し、河川近隣の町民の安全を守ります。

一、買収後の奥田駅前：

町営の区画整理事業を実施し、その後は美浜町の大工、左官、建設業者の協力を得て町民参画の特色ある住宅街構想を進めます。
町民人口の増加と固定資産税の増収が見込まれます。

一、さらに高台の奥田城遺跡を含めた防災公園として、住民参画の町おこしを地域のみなさんと共に考えていきたいと思えます。

一、総合公園の拡張・充実を先ず行うことが大事ではないでしょうか？

防災拠点・学習・健康づくり・各種スポーツ大会・イベント・憩いの場として、他市町村の人も呼び込んで、町の活性化をすることもできます。さらに、今は放置状態とされている町民の森も活かすことができるのではないのでしょうか。

一、今後老朽化が進む公共施設への対応が必要です。

学校・公民館・体育館・心育館・町舎等現状でも既に問題となつていく様に、公共施設の老朽化が進んでいるため、補修を含めた多額の維持管理費が今後必要となります。その対応こそやらざるを得ません。

美浜町民の幸せと将来を考える会

事務局 0569-87-0130

※当会HPは <https://www.mihamalove.jp> か「美浜町民の幸せと将来を考える会」で検索ください。